

**(参考1) 本事業 (海外 CEO 商談会事業 : CEO Network Enhancing Project) について**  
 本事業では、日本企業との連携を希望する海外企業経営者 (CEO) と海外展開を目指す日本の中小企業者とのマッチングを実施しています。昨年度まで4年間で約40回の開催実績があり、海外企業約500社が参加、日本企業は約2,500社が参加し、商談件数は約8,000件にのぼります (数字はのべ数)。  
 経営者同士で話せることが最大の特徴で、通訳を配置し、国内にいながら、信頼のおける海外ローカルパートナー企業と出会うことができる機会を提供しています。

**(参考2) 平成29年2月の商談会について**  
 今回の「ASEAN医療機器CEO商談会」の日本側参加企業の募集は1月初旬から2月初旬まで、HPにて行います (オンライン登録)。メルマガ配信にご登録いただければ、募集情報を配信します。

<http://www.smrj.go.jp/ceo/>



**(参考3) 海外の連携機関について**  
 日本企業の優良なパートナーとなりうる海外企業を招聘するため、以下の各機関の協力を得て実施します。商談会場では各国の医療機器協会の相談テーブルも設ける予定です。

インドネシア	協同組合・中小企業省、医療・研究機器企業協会 (GAKESLAB)
マレーシア	投資開発庁 (MIDA)、医療機器工業協会 (AMMI)、マレーシア医療機器協会 (MMDA)
タイ	工業省産業振興局、医療機器技術協会 (THAIMED)、タイ工業連盟 医療健康機器製造業部会 (MeDIC)
ベトナム	計画投資省、医療機器協会 (VIMEDAS)、ホーチミン医療機器協会 (HMEA)

#### <中小機構について>

中小企業基盤整備機構は、日本の中小企業政策の総合的な実施機関として中核的な役割を担う経済産業省所管の独立行政法人です。全国9ヶ所に展開する地域本部を通じ、中小企業の発展と地域振興の実現に向け、創業や新事業展開、販路開拓、海外展開、セーフティネットを含む経営基盤の強化をはじめとする中小企業の様々なニーズに対し、経営アドバイス、研修、共済制度、ファンドを通じた資金提供など多様な支援メニューを揃えています。